

## 記者会見録(質疑応答)

日 時 令和8年5月19日(火)午前10時から  
場 所 第2応接室  
出席者 ○市 側：市長、木村副市長、町田副市長、総合政策部長、  
未来戦略担当部長  
○記者側：13社14名参加

発表内容 ・市長公約の取組状況について

<案件について>

### ○苫小牧民報社

今回の進捗率41.2%に対する市長ご自身の自己評価をどう捉えているのか、また、残りの任期中、これを100%に近づけるために今後どういうことをやっていく考えかお伺いいたします。

### **■市長**

41.2%というのは市役所内の各部署の評価の数字でございますので、まずは真摯に41.2%という数字を受け止めたいと思っております。

任期4年のうちの1年4ヶ月でございますので、どう捉えるかはそれぞれ見方があるかもしれませんが、とにかく残りの2年8ヶ月の間に100%の公約達成に向けて、市役所内外の力をいただきながら、全力で取り組んでいきたいと思っております。

### ○苫小牧民報社

駅前再開発や体育館のアリーナ構想など、今回の任期中には現実的に難しいというところに関しては、今後どのように進めていく考えを持っていますか。

### **■市長**

市民の皆さんに示した公約ですので、建設完了までいかなくても一定の道筋をつけるところまでは、何とか持っていきたいと思っております。

### ○苫小牧民報社

駅前のまちびらきが31年度とおっしゃっていたと思いますが、そこまで行って100%というようなお考えですか。

### **■市長**

これまでも示しておりますとおり、日本ハムファイターズ2軍施設の現地訪問に関わって来

て、その日程を少し前のほうにずらして行っておりますから、現状を踏まえた中でのスケジュールの変更はあると思いますが、いずれにしてもいつぐらいにまちびらきを行うというスケジュール感を示す等々、方向性を示すことはできると思いますので、そのようなことも含めて公約実現という形に持っていければと思っております。

#### ○北海道新聞社

公約の進捗率に対する評価について真摯に受け止める、それぞれ達成状況については見方があるとおっしゃっていましたが、例えば順調であるとか、あるいはもう少しこういうところが頑張りがかったとか、市長ご自身の評価としてはいかがでしょうか。

#### ■市長

私1人でできるものではありませんが、副市長、教育長、他職員の皆さんのお力を借りながら、やれることは取り組んできていると思います。

また、市民総活躍という言葉、公約の一つにしてありますが、民間の皆さんの力を借りながら進めることもありますので、ファイターズ誘致も含めて、官民一体となってやることについてはある一定の時間がかかることもありますが、そうは言ってもやれることはこの1年4ヶ月取り組んできた結果だと思っております。

#### ○朝日新聞社

岩倉市長時代からIRについて市としては誘致という姿勢を示されたと思います。それを金澤市長も引き継がれて、今この場に立っておられると思いますが、私は市長が報告されたときに、IRも公約の一つであるという認識でしたが、公約上はどうなっているのでしょうか。

#### ■総合政策部長

資料の17ページに国際リゾート構想（統合型リゾートを含む。）の推進という欄がありましてそこに含まれております。

#### ○朝日新聞社

進捗はどうなっていますか。

#### ■総合政策部長

ここで示しているのは今20%ですね。

#### ○朝日新聞社

何が20%進んでいると言えるのか、あるいは何が80%足りないのでしょうか。

■総合政策部長

この決定が100%だとしたら、そこに向かうまでの国や北海道の動向を注視しながら、情報収集や関係者間で認識共有を行っているということを20%で評価しているということになっています。客観的な評価として。

○朝日新聞社

20%は全体の5分の1なので、見方によっては結構進んでいるような見方もできるのですが、市内のIRに対する機運の醸成感からすると、私個人的にはそんなに進んでいるイメージがなく、この20%の根拠がよくわからないのですがいかがでしょうか。

■総合政策部長

公約の評価の中には数値で評価するもの、例えば目標が100%あったら今段階20%までできているという、客観的に測れるものは評価をしておりますが、数値化できないものについては、それぞれの担当課が感じている進捗率で評価していますので、高い低いは人によって感じ方が違うかもしれませんが、私どもとしてはここを20%と評価しているということに尽きると思います。

○朝日新聞社

早い段階で日本ハムファイターズの2軍施設の誘致を正式に述べられており、これは選挙のときにはこの構想が出てこなかったのが、盛り込めなかったと思いますが、金澤市政の早い段階での政策表明ということで、これも公約集に入れるべきものではないのでしょうか。そのあたりの位置づけを市長から教えてください。

■市長

評価したのは私ではないので評価している部長から聞いてもらえればと思いますが、公約に掲げて選挙を行った時点では、チャレンジテーマや取り組むテーマではないとしても、その後に、新たに生じた取り組むべき項目として取り組んでいくのはありだと思っておりますし、それを今市民の皆さんに支持をいただいていると思いますので、ファイターズについてはプロスポーツの誘致ですとか、それによるまちづくりというところに入るのではないかなと思っておりますので、ファイターズという具体的な名前は書いておりませんが、そもそもプロサッカーチームの合宿誘致なども選挙の際には、私の中では想定しておりましたので、そういうものも含めたものではないのかと思いますけれども、部長から説明をします。

■総合政策部長

確かに市長の公約が作成された時点では、日本ハムファイターズのお話はなかったのですが、当然この進捗状況には出てこないですが、もし誘致が達成した際には、様々な効果があると思います。

賑わいの創出や経済的な効果など、スポーツ観光都市の発展ということがありますので、その達成された材料を持って評価項目に貢献することになるとと思いますので、そこに加味されると結果として達成した際には、この公約の達成状況のその部分には加味されることになろうかと思います。ファイターズの誘致という公約ではないにしろ、ファイターズ誘致が達成した際に受けられる恩恵がこの公約のどこに当てはまるかというところが、評価の材料にできると思いますので、そういったところで貢献するものと考えています。

#### ○朝日新聞社

仮に1年後もこのテーマで市長会見になったとして、来月には日本ハムファイターズが3市の中からどこに拠点を置くかということを決定すると聞いておりますが、仮に苫小牧市が誘致できたとすれば、スポーツ振興を中心として、まちづくりですとか産業の進展ですとか、どの程度そのポイントが上がりそうかという試算は、部長お持ちでしょうか。

#### ■総合政策部長

今お答えすることはできないと思っております。その達成をしたときの状況を見て判断したいと思います。

#### ○HBC

統合型リゾートの関係で担当部署が20%という評価をしたことに対する市長の評価と、今進捗としてプロポーザルの業者さんも決まって、具体的にこれから進んでいく中で100%に近づけていくために、今後何が必要かとお感じになられているか教えてください。

#### ■市長

まず私が市長に就任して、最初の令和7年度の中で、IRに関する予算化が出来なかったわけですけれども、今年度調査費含めて1100万円の予算を議会でも通していただきました。

これによって2019年のチャレンジのときから日が経っておりますので、改めてこの国際リゾート構想の練り直しの部分と、私自身もしっかりIRの現場を見て、誘致に対してイメージをしっかりと持ちたいと思っておりますので、そういった中での評価としては20%というところかと思いますが、これから100%達成に向けて精力的に取り組んでいきたいと思っております。

#### ○読売新聞社

今回達成状況や進捗状況をお示しいただきましたが、どうして2年経過したあとではなく1年4ヶ月というこのタイミングなのでしょう。

#### ■総合政策部長

1年4ヶ月に公表しなければならないということではなく、前岩倉市長のときからも5月の

タイミングで毎年この時点での年度末の達成状況を記者会見で公表することを通年としてきました。

1年目なぜやらないかについては、市長に就任して年度末まで期間が短いので、進捗率は当然そんなに進まないということで、その年は公表しておりませんが、その1年後で4ヶ月と1年間を加えたこのタイミングで、今回1期目は公表しているということです。当然2期目、3期目も続いていくとしても同じような公表のタイミングになると思います。ですから、来年も5月に公表を考えています。

#### ○読売新聞社

駅前再開発の関係で、当初まちびらきは31年度を目指しそこが100%のイメージでしたけれども、2軍の誘致の話で若干ずれてくると、スケジュール感を示すということを思って進捗したいというようなことだと、若干軌道修正的な印象もあるのですがどうなのでしょう。

#### **■市長**

私のイメージでは、時期がずれるというところがまずあるかと思います。ただ市民の皆さんにとって、より良いものができるのであれば、それは公約達成の時期が若干先延ばしになってもこれは理解をいただけるのかなと思っております。

そういった市民理解が得られるような説明をしっかりとする必要がありますかと思いますが、そのスケジュールが変更になることについてはそのように考えております。

#### ○読売新聞社

市民に対して十分な説明ができれば、それをもって達成100%とすることもあり得るということですね。

#### **■市長**

そうですね。ただ建物の完成を持って100%とするのか、あるいは一定の完成に向けたしっかりとしたスケジュールを立てることが、あとはそれに従って進めるということで完成に行けるということで、100%という見方もあるかもしれませんが、これは評価する方の見方によると思います。

#### ○苫小牧民報社

日本ハムファイターズ2軍誘致の関係、残り1ヶ月ですが、ここまで誘致活動をやってきた手応えや、今後残りの期間で勝ち取るための秘策みたいなものはあるのでしょうか。

#### **■市長**

昨年、私が7月28日の定例記者会見でチャレンジを表明してからもう少して1年が経とうとしております。

この間、期成会の皆さんの本当に献身的なご協力であるとか、胆振日高の自治体あるいは経済団体の皆様の本当に頭の下がるようなご協力によりまして、署名も10万筆以上集まり、さらに中学・高校生の団体も立ち上がるなど、本当に日ハム2軍を求める熱気というもの日々高まっていると思っております。本当にそのことについては感謝を申し上げたいと思います。

2軍施設誘致が実現するためには、今球団あるいは関係者との協議を進めておりますけれども、一つ一つ解決していかなければいけないハードルがありますので、それをしっかりと乗り越えていくことや、スピード感を持って解決していければ実現に向けて進んでいくと思っております。

いずれにしても6月に2市に絞っていくのか一気に1市になるのかわかりませんが、期日が迫っているのは間違いありませんので、そこに向けてしっかりと協議を球団および関係者と進めていきたいと思っております。

#### ○北海道新聞社

美々川沿いに倉庫などの建設を認める方針の見直しが表明されましたが、当時はスケジュール感や内容は未定でしたが、今のところどのようなスケジュール感あるいは内容で進めていくお考えなのか教えてください。

#### **■未来戦略担当部長**

まだ具体的なスケジュールは明確ではないですが、関係団体と協議をし、現地を改めて調査するなど、見直しの次の更新に向けて準備をしていきたいと思っております。いつに何をするかということは、まだ決まっています。

#### ○北海道新聞社

関係団体とはどのような団体ですか。

#### **■未来戦略担当部長**

自然環境団体とか、地域の方々です。

#### ○北海道新聞社

例えば自然の専門家とかを入れた協議会とか、あるいは都市計画審議会をまた新たに開くとか、何かそういう形態は決まっているのでしょうか。

#### **■未来戦略担当部長**

最終的には都市計画審議会を開いていきますけれども、あとは学識経験者など有識者の方もおりますのでご意見を聞くなど、関係先の団体の方のご意見を改めて聞くなどして、今後の対応を考えていきたいと思っております。

## ○北海道新聞社

学識関係者の方というのは、都市計画審議会とは何か別の方なのか、それとも都市計画審議会の中に自然の学識経験者とかも入れるという意味合いでしょうか。

### ■未来戦略担当部長

以前の記者会見でもお話したとおり、どのようなお願いをするのか、しっかり入っていただくのかどうかは今決まっておりませんが、可能性としてはないことはないかなと、専門家としてご意見いただくですとか、今後検討したいと思っています。まだ決まっておりません。

## ○北海道新聞社

元々のスケジュールはマスタープランの見直しを今年の10月下旬予定というような形で向かって走っていたわけですが、今回見直しという形でスケジュール的にも切羽詰まっていると思いますけれども、どのように捉えておりますか。急がなければならないのか、まだ余裕があるのでじっくりやっていきたいとかありますか。

### ■未来戦略担当部長

今後のタイミングはまだ北海道とも相談ということになっていくと思いますが、その前にやらなければいけないことの内容を検討していくということが先だと思っていますので、今段階で焦って何か行うのではなく、しっかりとやることをやっていきたいと思っています。

## ○北海道新聞社

元々の予定が10月下旬だったのですが、期限を後ろ倒しにすることは可能なのでしょうか。

### ■未来戦略担当部長

後ろ倒しすることはあります。

## ○紙の街の小さな新聞社ひらく

前回の記者会見のときは今の美々川の隣接地の開発緩和の修正のことがまだ発表されていませんでしたので、まず市長の修正することになったことへの受け止め、お考えをお聞かせいただけますか。

### ■市長

美沢地区の土地利用方針につきましては、生物多様性地域戦略に掲げた自然と産業が調和し未来へ繋ぐという、この基本理念に基づいて環境に対して十分配慮を行うということを前提としたものでございまして、その後、北海道が実施したパブリックコメントや日本野鳥の会の皆さん、他複数団体からも懸念の声が上がっているということからそういった意見を踏まえた対応として、あらゆる選択肢を排除せず改めて検討するということが、現在の我々のスタンスで

ございます。

現在環境を専門とする学識者との意見交換等々をもう既に始めておりますけれども、今後についても要望をいただいた関係団体や地域との意見交換を予定しております。

本件については様々なご意見があるのは承知しておりますので、改めてそれを取りまとめた上で、見直し内容を整理して都市計画審議会にお諮りしたいと考えております。改めてどのように市民意見を聴取するのか、手法も含めて検討していきたいと考えております。

#### ○紙の街の小さな新聞社ひらく

今、学識者の方へのヒアリングを既に始めているというご発言があったのですが、どなたにお伺いしているかお話できる範囲でお聞きできますか。

#### **■未来戦略担当部長**

具体的なお名前は先方に公表してよいのか確認しておりませんが、どこかのタイミングでしっかりとお示しできるものと思っております。

#### ○紙の街の小さな新聞社ひらく

これまで団体から、ゲートウェイアーズさんの要望書の中にこの案件は非常に重大なことなので、市民参加の手続きをお願いしますというような文言がありまして、苫小牧も市民参加条例というものがございますので、そうした市民参加条例にのっとった公聴会ですとか、パブリックコメントですとか、これからやっていくのかどうなのかは市長の政治的な判断にもなると思いますが、条例をどう捉えるのかという部分、市長はどのように考えていますか。

#### **■市長**

市民意見を聴取する方法はいくつかあると思いますので、先ほど申し上げたように改めてどのように市民意見を聴取するのかというのは、今後検討していきたいと思っております。

#### ○朝日新聞社

日ハムの件ですが、先日 10 万筆超の署名をいただいたときも市長は同じ文言で様々なクリアしなければならぬ課題があると言っておりましたが、今日もその言葉が繰り返されましたが、今日のテーマで言う進捗率で言うと、市長ご自身どのくらいまでは詰めているはずだという手応えをお持ちでしょうか。

#### **■市長**

詳細について説明できないところが、我々としても大変申し訳ないところではありますが、何%かというのは非常にお示しづらいところがございますので、適当なことも言えませんがコメントを控えたいと思います。

○朝日新聞社

例えば 50%とか 60%とか 70%なのか、それが最終的に 100%になるのが日本ハムが発表する直前になるというイメージでしょうか。

■市長

例えば苦小牧に決定した後も、様々な協議を続けていくことになると思いますので、実際に誘致が実現するまでには、その後もいろいろな協議があると思えば、進捗率というのは非常に申し上げにくいところが現段階ではあるのかなと思います。

ただ苦小牧に決定いただくために、前澤社長が報道等でおっしゃっている言葉を借りれば、本当にここでできるのかという日ハムさんの思っているところをしっかりとクリアできるように、一つ一つの協議している課題についてクリアしていくことが大事だと思っています。

○朝日新聞社

別件なのですが、今月の連休に新潟県の北越高校のバドミントン部が遠征中に事故を起こし、1 人の生徒さんが亡くなるという事故がありました。小学校の少年団や中学校の部活であまり道外遠征は行っていないのかもしれませんが、市のほうで部活動の遠征の際の移動手段の何かルールみたいなものは確立されているのでしょうか。

■市長

後ほど担当課に確認します。

○朝日新聞社

中学校の部活動は少子化や部員数の減少で地域移行が進んでいますが、例えば同じ学校内で校舎の施設を使って部活をできていたのが複数の学校が集まって活動をするというようなことになっており、生徒さん自身も移動しなければいけない、その間の移動手段をどうするのとか、特に部活は苦小牧地区を勝ち抜いて全道大会に行くときに、移動手段が貸切バスを出すのか出さないのか、レンタカーで行くのかという部分もあって、特に市長はこどもどまんなか政策を公約の中心に据えられて今まい進なさっておられますが、全国初のスポーツ都市宣言をした自治体ということもあり、小学校も含めたスポーツ少年団、あるいは中学校の部活の広域化に伴って、何かスポーツをする人、あるいは吹奏楽をする生徒も同じこどもどまんなかというようなことで何か支援というものは今お考えではないでしょうか。

■市長

部活動が地域展開という言い方によって変わってきておりますが、導入の初めのところから移動の部分についての課題があるというのは見えてはおりました。

本格的な移行は令和 10 年度を目指しておりますが、移行期間だと思っておりますので、各文化系スポーツ系がある中で、それぞれの種目によっても状況が違いますので、自転車で移動

されている生徒さんもいれば、ご家庭の車で移動されているところもあると思いますし、遠征等々であればバスを借り切って行くときもあるかと思いますが、いずれにしてもそういった移行期間の中でしっかり教育委員会と連携をとりながら必要な支援については検討していきたいと思いますが、バスを出せばいいというような声をよく昔から聞くのですが、本当に用意したときに使ってもらえるのかというのは、数年前にアイスホッケー等々のアンケートを取ったときは、今はいらぬというアンケートが多かったこともありましたので、しっかりと今のご家庭、お子さんたちの現状を踏まえながら検討していくことが大事だと思っております。

#### ○朝日新聞社

新年度予算に検討テーマとして入るといって受け止め理解でよろしいですか。

#### **■市長**

必要なものは予算化に向けて動いていくと思いますが、今状況が変化しているところで、いろいろな声も上がっているのは確かですけれども、そういった交通のあり方についても引き続き検討するということになると思います。

#### ○HTB

ファイターズ2軍誘致に関しての質問になります。改めて先ほど評価の数値はなかなか表しづらいということでしたけれども、これまでの誘致活動、市民の皆さんの活動を踏まえて手応えであるとか、どのくらい球団側に伝わっている実感ですとか、市長の思いはいかがでしょうか。

#### **■市長**

ファイターズさんには担当も含めて、本当に熱心にご協議をいただいております、それを後押しいただいているのは、期成会の皆さんも含めた市民、あるいは広域の住民の皆さんの熱意だと思っております。本当に改めて感謝を申し上げたいと思っておりますし、その思いを実現するべく残された時間の中で、最大限の努力をして誘致実現の達成をしたいと思っております。

詳細は申し上げられませんが、球団あるいは関係者の皆さんと協議をしていく中で、いくつかのハードルはあるのですが、それを一つ一つ乗り越えて苦小牧でできるということを、しっかり示していくことが大事だと思っております。結果、一緒にやるのは苦小牧とファイターズさんから言っただけのように、これからは全力で頑張っていきたいと思っております。

#### ○HTB

6月にどのような決定になるかはわからないということですが、このラストスパートで何か計画されていることであるとか、これからの期間でできること何かお考えはあるのでしょうか。

**■市長**

期成会の皆さんの動きもまた新たにあるように聞いておりますけれども、そういった一つ一つの動きと連動しながら、ファイターズにもそういった動きをPRしてこの胆振日高苫小牧の皆さんがどれだけ望んでいるかということも、アピールしていきたいと思っております。

本当にファイターズさんが決めていただくための諸条件というのはあるわけですが、それをクリアできるようにしっかりと担当も含めて、私も先頭に立って頑張っていきたいと思っております。

**○HTB**

期成会は何か具体的に言える活動内容があるということなのでしょうか。

**■市長**

期成会のほうに直接聞いていただければと思います。直近であるというようなお話は聞いております。

**○朝日新聞社**

6月は議会もあるので、例えばファイターズの候補地選定ということ踏まえて、市長は出張や外出を控えるなどの抑制的な日程を組んでいるのでしょうか。

例えば決定したということはいいいのですが、たまたま市長が出張で東京に行っています。期成会の皆さんの喜びの輪の中に市長だけ居ませんでしたとはシャレにならないと思うのですが。

**■市長**

そのようにならないように周りをお願いしたいと思いますけれども、ファイターズについては苫小牧の政策課題の中でも優先事項の高いものですので、だからこそ私もトップセールス等を含めて飛び回らなければいけないと思います。

いつ発表があるのかそのあたりはわかりませんが、そういったものをしっかりと踏まえて、輪の中に入れるようにしたいと思います。

**○朝日新聞社**

球団から6月中旬とか下旬に発表するみたいな予告はないのでしょうか。

**■市長**

現段階では特に把握しているものはありません。

**○朝日新聞社**

今の時点で6月のどこか市外に出張に出られるご予定はありますか。

■市長

たくさんありますけれども、ファイターズの動きをしっかり踏まえてのスケジュールは組みたいと思います。